

### 3. 各学科の特色とカリキュラム表

#### ライフデザイン学科

##### 【教育目標（教育研究及び人材育成の目的）】

生活の様々な要因を人と環境に関する観点から総合的に捉え、積極的・主体的に行動する態度と健全で豊かな生活を構築するための知識と技術を修得し、問題発見力・問題解決力・社会人基礎力・情報活用力を身につけて、社会に貢献できる人材の育成を目的とする。

##### 【学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー：DP）】

京都文教短期大学の学位授与の方針を前提として、本学科では卒業時に学生が身につけておくべき6つの能力を定め、これらの能力を身につけることを到達目標とするカリキュラムを編成する。本学は、所定の期間在学し、所定の単位の修得をもって教育目標（教育研究及び人材育成の目的）を達成したものとみなし、短期大学士（家政学）の学位を授与する。

- DP1 生活に必要な知識と企業や社会で求められる知識を身につけている [知識・理解]
- DP2 生活に必要な技術と企業や社会で求められる技術を身につけている [技術・表現]
- DP3 身につけた知識や技術を活用し、表現することができる [判断・表現]
- DP4 他者と協力し、主体的にさまざまな問題解決に取り組むことができる [意欲・態度]
- DP5 生活を健全で豊かにする方法を実践的に取り組むことができる [意欲・態度]
- DP6 独創性のある発想ができ、それを実現するための計画を立て、行動することができる [意欲・態度]

##### 【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー：CP）】

本学科では、「学位授与の方針」に定めた能力を身につけるために、総合教養科目（共通科目）と専門科目を基盤とした教育課程を設ける。各科目群のねらいに応じて重点箇所を◎（特に重点を置いている能力）と○（重点を置いている能力）で示す。教育課程は、各授業科目を卒業必修科目と選択科目に分け、これを各年次に配当し、講義、演習、実技の適切な方法により実施する。

###### 学科専門科目

職業現場における様々な諸問題に取り組むことのできる能力を身につけた人材を育成するための科目を学科専門科目として開講し、社会と生活に関わる基礎的な知識を身につける講義、専門的な技術を習得する演習・実技、さらに総合的な能力を駆使して課題に取り組み、探求する研究ゼミナールを置く。

科目群		学年 配当	DP 1	DP 2	DP 3	DP 4	DP 5	DP 6	各科目のねらい
専門 科目	講義	1～2	◎	○					社会と生活に関わる知識を身につける。
	演習	1～2			○	◎	◎		社会と生活に関わる様々な課題に対して思考し、表現する方法を身につける。
	実技	1～2			◎	○	○		社会と生活に関わる技術を身につける。
	研究ゼミナール	2			○			◎	学科での学びを通じて身につけた能力を総合的に駆使して、自分の課題に取り組み、探求する。

※各科目のDP「学位授与の方針」は、巻末のカリキュラム・チェック表を参照。